

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	ホームレス等就業支援事業	事業開始年度	平成17年度			作成責任者
担当部局	職業安定局	担当課室	雇用開発課就労支援室			就労支援室長
会計区分	一般会計	上位政策	高齢者・障害者・若年者等の雇用の安定・促進を図ること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ホームレスや終夜営業のインターネットカフェ等の施設を主たる起居の場所としている住居喪失不安定就労者を対象とし、住居確保の支援を行いながら個別の相談等の実施による就業支援を実施することにより、安定した雇用機会の確保を促進する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	ホームレスや住居喪失不安定就労者を対象とした総合的支援を実施するため、特に全国で対象者の数が多い地区(※)において、国から地方公共団体や関係団体等から構成される「協議会」に対し、対象者に対する個別の相談等の実施による就業支援、臨時的・軽易な仕事及び求人の開拓、求人情報の収集等の支援事業を委託しているものである。 (※・・・東京、神奈川、愛知、大阪地区)					
実施状況	【平成21年度】 ① 相談実施件数:東京 5,988件/神奈川 3,330件/愛知 595件/大阪 7,014件 ② 求人開拓件数:東京 1,922件/神奈川 286件/愛知 60件/大阪 507件 ③ 就職件数:東京 505件/神奈川 220件/愛知 35件/大阪 252件					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	343	416	405	442	440
	執行額	284	359	356		
	執行率	82.8%	86.3%	87.9%		
	総事業費(執行ベース)	284	359	356		
自己点検	支出先・使途の把握水準・状況	当事業については、委託団体(4団体)から四半期ごとに事業実施状況報告書、会計年度終了時の事業実施結果・精算報告書の受理審査により適正な支出が実施されているかを確認している。				
	見直しの余地	実施地区により対象者支援の実績に差が見られるので、委託団体への指導を行う。				
予算監視の・効率化	一部改善(執行状況を予算要求に反映) 毎年度恒常的に不要が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を縮減すべき。					
補記						

厚生労働省
356百万円



【公募・委託】

A. 東京ホームレス就業支援
事業推進協議会ほか3団体
356百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.大阪ホームレス就業支援センター運営協議会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	人件費	5			
事業費	就業支援等に必要経費	120			
管理費	事業に必要な管理経費等	5			
消費税	消費税	7			
計		137	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

○ No.939「ホームレス等就業支援事業」(21年度委託費の確定額一覧)

(単位:百万円)

区分	確定額
東京ホームレス就業支援事業推進協議会	122
神奈川県ホームレス就業支援協議会	48
愛知ホームレス就業支援事業推進協議会	49
大阪ホームレス就業支援センター運営協議会	137
合計	356